

■米国：アメリカンエレクトリックパワー社、再エネ事業者の資産を買収へ

オハイオ州に拠点を置く大手持株電気事業者であるアメリカンエレクトリックパワー社（AEP）は2019年2月12日、再エネ事業者である Sempra Renewables 社（SDG&E 社の姉妹会社）との間で、同社が保有する風力発電設備および蓄電池設備を10億ドルで購入する契約を締結したことを発表した。Sempra Renewable 社は米国7州に7つの風力発電所と1つの蓄電設備を保有（一部は他社と共同所有）している。AEPは、「当社の長期戦略は再エネの所有権拡大や発電ポートフォリオの多様化に重点を置き、2023年までに再エネへ22億ドルの設備投資を行うことを目標としている。再エネ資源に関する長期契約やリターンは収益を増加させ、年率5~7%の収益の伸びを見込める」としている。